

# 現地の視察 現場から学ぶ



▲広くなる職員室(志免中学校)

## 未就学児の居場所づくり

厚生常任委員会

### 目的

シームレスに設置している「にじいろぽけっと」のあり方を検証する

### 日程

11月2日

### 視察先

・須恵町「あそびのひろばつくしんぼ」  
・宇美町「子育て支援センター「ゆうゆう」

「にじいろぽけっと」は現在9時から17時までの開館、休館は月曜日とお盆、年末年始。

対象は町内、町外の学前児童で親子同伴、小学生など年齢制限はなく、利用料金は無料。

気になる親子などがあれば、隣室のサポートセンターのアドバイザーが

## 教育環境の充実を

総務文教常任委員会

### 目的

工事の進捗状況

### 日程

11月18日

### 視察先

志免中学校

話しかけている。しかし基本的にスタッフは配置されていない。

子どもの居場所としてのあり方を検討すべく視察を行った。

どちらの施設もスタッフの配置、ボランティアのかかわりが有り活気に満ちていた。

参考にすべきことが多く、町当局へも要請している。



▲あそびのひろばつくしんぼ(須恵町)

教育環境の充実と耐震化に向け、計画的に増築改修が行なわれており、6月より始まった前期工事区間の進捗率は50%。現在仮設校舎で、職員室、事務室、保健室、音楽室などを移設し工事が進められている。

昭和45年に竣工され、40年の経過で老朽化しており、トイレも少なく、洋式化と増設、窮屈だった職員室も広くなる。耐震補強工事は新たな工法により40%の進捗。

後期工事の完了を今年度中に予定している。

教育環境の充実をしっかりとすべきと要請している。

町立小・中学校施設の耐震化を平成27年度末までとしている。

耐震診断の結果は、広報しめ11月号とホームページで公開されている。



▲大山ダム工事の状況(日田市)

## 水の安定配水に向けて

建設常任委員会

### 目的

・大山ダムの進捗状況  
・山口調整池の現況

### 日程

11月16日

### 視察先

・日田市大山ダム  
・筑紫野地区山口調整池

大山ダム建設の目的は

- ①洪水調節
- ②既得取水の安定化
- ③河川環境の保全
- ④新規利水など

平成24年度完成予定で総工費1400億円、総貯水量1960万トン。

完成すると、志免町は日量1700トンが福岡地区水道企業団から配水

される。

桜丘低区配水池の整備に

続けるよう要望している。山口調整池は400万トンの貯水施設で福岡導水の一部を貯留し、取水制限及び施設のトラブル等が発生した場合に補給する。

## 読まれる「議会だより」を

議会広報特別委員会

### 目的

住民目線の編集をめざして

### 日程

11月19日

### 研修地

福岡県自治会館

住民目線で、難しいことを分かりやすく、硬いことを柔らかくすること

が大事だと講師は力説された。

講師は熊本日日新聞の越地真一氏で、新聞を生きた教材として活用するNIE活動の推進もしておられ、自分が楽しめな

との講話に納得。議会広報と新聞の共通点

①要点をつかむ見出し

②大事なことを先に

(先に結論、後で各論)

③正確に分かりやすく

(誰れにでも伝わる文章を)

④具体性で説得力のある表現など。例文を紹介し会場とのやりとりで、和やかな雰囲気



▲議会広報研修(県自治会館)